

平田真希子さんのピアノ・リサイタルのご案内

平成22年4月18日

2001年の8月に初めて行なった私の日本での演奏活動は、「海外で活躍する若手演奏家を応援する会」、私の家族、そして沢山の方々の暖かい支援によってその後毎年続けられ、今年で10年目を迎えました。感謝の念に耐えません。

感謝の表現として、今年はショパンの生誕200年に当たりますし、皆さまなじみ深い、美しいショパンの曲たちを中心に、今年生誕記念に当たる作曲家を並べたリサイタルを企画いたしました。題して「生誕記念の作曲家たち～ショパン、シューマン、バーバー、W.F.バッハ」です。

この中で一番聞きなれない名前のW.F.バッハはバッハの息子で、生前はかなりの成功を成し遂げた作曲家、1710年うまれです。今回お届けする鍵盤ソナタは、スカルラッティを彷彿させるような、鍵盤奏者の技巧を駆使する、面白い音世界です。サミュエル・バーバーはアメリカ人の作曲家で1910年に生まれました。彼の「弦楽のためのアダージオ」は、ベトナム戦争をリアルに描いた映画「プラチューン」のクライマックス・シーンを始め、色々な映画やドラマに多く使われる非常に美しい曲です。

シューマンはショパンと同年の1810年に生まれました。ショパンに負けず劣らず、音楽においてもその人生においても完璧なロマンティストですが、同時にショパンと正反対の要素も多い、ショパンとの比較検討が面白い作曲家です。これら3人の作品を年代順にご紹介して、音楽史の流れを楽しんで頂いた後で、後半はショパンをたっぷりお楽しみいただきたい、と思っています。

この10年、色々在りましたね。こうして皆さまと音楽を通じてつながれることを、感謝しきれないことと心して、これからも演奏を続けていきたいと思っています。

再会を楽しみに、
平田真希子



PROGRAM

生誕記念の 作曲家たち

ショパン — 1810年生誕

「夜想曲作品9」

「幻想曲作品49」 他

シューマン — 1810年生誕

「子供の情景」

W.E.バツハ — 1710年生誕

バーバー — 1910年生誕

「小品」

※ 由日は変更になる場合がございます

※ 入場料 ※

全席自由 ¥3,000

高校生以下 ¥2,000

※ 未就学児の入場はご遠慮ください

※ チケット予約・申し込み ※

TEL&FAX 045-826-2348

makikopiano@hotmail.co.jp

平田真希子 *Makiko Hirata*
ピアノ・トーク

遠くはボリビアからマケドニア、ポーランドやハンガリーまで、聴衆がいれば飛んでいく、アメリカ実力派ピアニスト。1998年カーネギー・ホール・リサイタルホールでの正式デビュー以来、ボリビア国立交響楽団、ハンガリー・バーチャ・シンフォニー、ジュピター・シンフォニー・オーケストラ等と世界各地で共演。2008年はレオン・フライシャー指揮でラフマニノフの「バガニニ狂詩曲」を演奏、好評を得た。2009年度、タングルウッド音楽祭で招待研究生として、エマニュエル・アックス、クロード・フランク、チャリック・オールソン等とも勉強した。2010年も同音楽祭に参加予定。日本での演奏会も今年で10年目になる。

2010 **5.30** (日) 開場 13:00
開演 13:30
杉並公会堂 小ホール

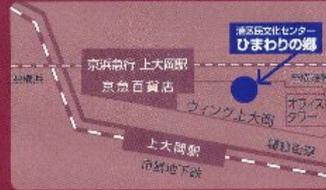
JR中央線・地下鉄丸の内線 荻窪駅北口徒歩7分



2010 **6.4** (金) 開場 18:30
開演 19:00
ひまわりの郷

横浜市港南区
文化センター

京浜急行・横浜市営地下鉄 上大岡駅ビル内 中央棟4階 ウイング上大岡うえ



※ 平田真希子ホームページ ※ <http://makikony.cool.ne.jp>

主催:世界で活躍する若手演奏家を応援する会/平田真希子を応援する会

平田真希子さんが世界的ピアニストとして世界を舞台にご活躍されていることについては本ホーム・ページで既にご紹介済みですが、母上の平田順子さん(43年卒・19期)から真希子さんの感謝の手紙を添えて、日本での演奏活動10年目を記念するピアノ・リサイタルのご案内があったものです。ご盛会の程を祈念いたします。

なお、チケットは下記でもお求めになれます。

〒244-0803 横浜市戸塚区平戸町 1212-74
平田仁志、順子
TEL/FAX 045-826-2348
メール jhirata@c3-net.ne.jp



(紹介人:HP管理人 福間三郎)